

2018年度 第8回 文学部教授会議事録

日 時：2018年 12月10日（月） 13時45分～16時00分

場 所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220会議室

専任教員数：87名（定足数＝44名（89-2(研究員等)=87の半数以上））

出席者：79名

委任状提出：4名

欠席者：4名

議長：栗栖 美知子 文学部長

議案〇は、学部教授会及び大学評議会の審議及び議決をもって、研究科委員会及び大学院評議会の審議及び議決に替えることができる事項

議案1. 学籍異動について

回収資料に基づき、学籍異動の報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案2. 2019年度公募制推薦・外国人留学生入試合格判定について

公募制推薦ならびに外国人留学生の試験について、執行部一任とした件について報告があり、教授会はこれを追認した。

また、各学科主任より合格判定について説明があり、教授会はこれを承認した。

議案3. 2019年度スポーツ推薦・自己推薦(後期)・社会人特別選抜入試の合格判定について

各学科主任より、スポーツ推薦、自己推薦（後期）ならびに社会人特別選抜入試の合格判定について報告があり、教授会はこれを承認した。

議案4. 留学（英語）副専攻にかかる学則改正（案）について

副専攻で取得した科目および単位については、資格科目と同様に自由単位とすることの説明があり、教授会はこれを承認した。

議案5. 2019年度学年暦（案）について

次年度の学年暦（案）について、変更部分の説明があり、教授会はこれを承認した。

議案6. 教育学科保育士課程の履修に関する規程の改正(案)について

教育学科主任から、保育士課程について東京都からの指摘があり、授業形態と授業時間を加える改正であることの説明があり、教授会はこれを承認した。

議案7. 2020年度 入学試験の改革について

入試改革について、各学科での協議による回答とすることとし、期日までに入学センターへ回答することの確認がなされた。

議案8. 山梨学院大学との交流協定について

前回保留としたが、今回改めて協定（案）を承認した。

議案9. 報告承認事項

1. 各学科主任報告
2. 兼業者について
3. 海外渡航について
4. 2019年度交流協定校(英語圏)派遣先授業料減免派遣留学生の選考結果について

5. 学生の派遣について
6. 他学科開放科目について
上記についての報告があり、教授会はこれを承認した。

議案 10. 報告事項

1. 学部長会議等 報告

〔11月19日学部長会議・大学評議会、12月3日学部長会議〕

- 1) 東松山キャンパス運営委員会報告について
 - 2) 入学センターからの報告について
 - 3) 学生支援センターからの報告について
 - 4) 国際交流センターからの報告について
 - 5) 2019年度 会議日程について
 - 6) 全学プロジェクト事業（学長提案事業）について
 - 7) 100周年+10 ブランドプロジェクトについて
 - 8) 緑山キャンパス活用構想について
 - 9) 大東文化大学特任教員就業規則の改正（案）について
 - 10) 大東文化大学助教規程の改正（案）について
- 上記について説明・報告が行われた。

2. 全学教務委員会報告〔12月3日全学教務委員会〕

- 1) PROG について
 - 2) 卒業生調査の実施について
 - 3) Daito BASIS について（修正）
 - 4) アセスメント・ポリシーの修正（案）について
 - 5) 語学系部会中間報告について
- 上記について説明・報告が行われた。

3. 建学の精神に関する調査結果について

自己点検・評価合同委員会にて承認された以下の件について報告があった。

- ①大東文化大学基準別基本方針改訂案
- ②大東文化大学建学の精神に関する調査結果について

4. シラバスの作成およびナンバリング入力作業について

期日までに提出することが確認された。

【人事案件】

人事議案 1. 2019(平成 31)年度専任教員の昇任について

○文学部 教育学科 准教授から教授

候補者は教職課程センター専任教員であることから、教職課程センターの運営委員会による選考委員会報告に基づき、候補者の教授に係る資格審査について、報告が行われた。

人事議案 2. 2019（平成 31）年度非常勤講師の採用について

○英米文学科非常勤講師

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、非常勤講師として適格であるという判断に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

○教育学科非常勤講師

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、非常勤講師として適格であるという判断に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

○歴史文化学科非常勤講師 1

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、非常勤講師として適格であるという判断に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

○歴史文化学科非常勤講師 2

選考委員長より選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、非常勤講師として適格であるという判断に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

V. 閉会宣言

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。